

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券……償却原価法(定額法)によっている。

その他有価証券 ……移動平均法による原価法によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

什器備品及び車両運搬具……定率法によっている。

リース資産

所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法によっている。

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。

(3) 引当金の計上基準

退職給付引当金……期末退職手当の自己都合要支給額に相当する額を計上している。

貸倒引当金……「貸倒懸念債権」財務内容評価法(簡便法)によっている。

(4) リース取引の処理方法

所有権移転ファイナンス・リース取引…売買処理

所有権移転外ファイナンス・リース取引…売買処理 ※

※法人の事業内容に照らして重要性が乏しいリース取引で、リース契約 1 件

あたりのリース料総額が 300 万円以下のリース取引…賃貸借処理

オペレーティング・リース取引…賃貸借処理

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込み方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	8,417,888	0	19,900	8,397,988
大口定期預金	70,000,000	50,000,000	0	120,000,000
投資有価証券	200,575,467	19,900	50,000,000	150,595,367
小 計	278,993,355	50,019,900	50,019,900	278,993,355
特定資産				
退職給付引当資産	63,097,426	7,324,652	0	70,422,078
減価償却引当資産	1,232,471	103,876	0	1,336,347
基金積立資産	3,200,000	0	2,843,324	356,676
退職金共済還元準備積立資産	55,605,129	950,000	0	56,555,129

慶弔給付金積立資産	15,818,890	4,000,000	0	19,818,890
産業振興基金積立資産	808,350	152	0	808,502
小 計	139,762,266	12,378,680	2,843,324	149,297,622
合 計	418,755,621	62,398,580	52,863,224	428,290,977

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	8,397,988	(8,296,445)	(101,543)	(0)
大口定期預金	120,000,000	(120,000,000)	(0)	(0)
投資有価証券	150,595,367	(150,595,367)	(0)	(0)
小 計	278,993,355	(278,891,812)	(101,543)	(0)
特定資産				
退職給付引当資産	70,422,078	(0)	(0)	(70,422,078)
減価償却引当資産	1,336,347	(0)	(1,336,347)	(0)
基金積立資産	356,676	(0)	(356,676)	(0)
退職金共済還元準備積立資産	56,555,129	(0)	(4,575,000)	(51,980,129)
慶弔給付金積立資産	19,818,890	(0)	(19,818,890)	(0)
産業振興基金積立資産	808,502	(0)	(808,502)	(0)
小 計	149,297,622	(0)	(26,895,415)	(122,402,207)
合 計	428,290,977	(278,891,812)	(26,996,958)	(122,402,207)

4. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
ユーロ円建 為替リンク債	49,595,367	48,075,000	△1,520,367
横浜市公債「ハマ債5」	100,000,000	99,950,900	△49,100
合 計	149,595,367	148,025,900	△1,569,467

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末 残高	当期 増加額	当期 減少額	当期末 残高	貸借対照表上の 記載区分
補助金 管理運営費補助金	藤沢市	0	42,930,000	42,930,000	0	—
合計		0	42,930,000	42,930,000	0	

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内 容	金 額
経常収益への振替額 基本財産受取利息	290,341
合計	290,341

7. その他

当年度より「未払法人税等」を計上しているため、正味財産増減計算書「法人税、住民税及び事業税」には、平成27年度分7万円、平成28年度分7万円の計14万円を計上している。

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産については、財務諸表に対する注記において記載している。

2. 引当金の明細

引当金については、次のとおりである。

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	74,232,266	8,617,238	0	0	82,849,504
貸倒引当金	3,200,000	54,870	2,898,194	0	356,676